各都道府県介護保険担当課（室）
各市町村介護保険担当課（室）
各 介 護 保 険 関 係 団 体　御 中

← 厚生労働省　老健局　高齢者支援課

介　護　保　険　最　新　情　報

今回の内容

「介護現場における生産性向上推進フォーラム」の
開催について
計８枚（本紙を除く）

Vol.１４４７

令和７年 12 月 12 日

厚生労働省　老健局　高齢者支援課

貴関係諸団体に速やかに送信いただきますよう
よろしくお願いいたします。

連絡先　TEL：03-5253-1111（内線 ３８７６）
FAX：03-3595-3670

事　務　連　絡
令和７年12月12日

各 都道府県介護保険担当課（室）
　 市区町村介護保険担当課（室）
　 介 護 保 険 関 係 団 体　御中

厚生労働省　老健局高齢者支援課
介護業務効率化・生産性向上推進室

「介護現場における生産性向上推進フォーラム」の開催について

厚生労働行政の推進については、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

近年、全世代型社会保障構築会議における「介護の生産性・質の向上（テクノロジー活用、協働化・大規模化の推進等）」の方針や、令和６年度介護報酬改定において導入された「良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり」に関する各種加算等を受け、介護現場における生産性向上の取組に対する関心は、全国的に一層高まっております。

厚生労働省では、これまで、ガイドラインや支援ツールの策定をはじめ、介護現場革新会議の開催、介護生産性向上総合相談センター（ワンストップ窓口）の設置推進、介護テクノロジーの普及促進支援など、総合的な取組を進めてまいりました。また、全国における生産性向上の取組の普及および取組推進に向けた機運の醸成を図るべく、令和７年度「介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式」（以下、本事業）を株式会社NTTデータ経営研究所に委託して実施しております。

今般、本事業の一環として、介護サービス事業所等が、生産性向上の取組の意義および基本的な考え方への理解を深める機会とするとともに、取組を始める気運を醸成することを目的に、「介護現場における生産性向上推進フォーラム」（以下、本フォーラム）を下記のとおり開催することといたしました。

本フォーラムでは、「介護職員の働きやすい環境づくり内閣総理大臣表彰及び厚生労働大臣表彰」の受賞事業所による実践報告をはじめ、自治体の具体的な支援事例とともに最新の動きをご紹介します。さらに、取組を実施するためのポイントの解説、現場の負担軽減やケアの質の向上につながる介護テクノロジーの紹介等を行います。加えて、生産性向上の取組に未着手の介護事業所等におかれましても、自らの課題として身近に捉えていただき、取組の第一歩を踏み出す契機となるよう配慮したコンテンツ構成としており、各地域・各事業所における取組の一層の推進に資する内容を予定しております。

つきましては、本事業の趣旨についてご理解を賜り、本フォーラムへのご参加をお願いするとともに、都道府県及び市町村におかれましては、貴管内の介護事業者等に対して周知をお願いいたします。また、介護保険関係団体におかれましては、会員事業所への周知についてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

１．期間　　2026 年３月２日（月）　13:00～17:00　（12:00 開場）
※会場では12:00～18:00の間、介護テクノロジーの機器展示（14種類）を開催いたします。

２．実施方法　ハイブリッド開催（会場とオンライン）

３．開催地　　イイノホール
（会場参加）（東京都千代田区内幸町 2-1-1　飯野ビルディング　4 階）

４．対象者　　介護現場における生産性向上にご関心のあるすべての方

＜想定する対象者について＞
・介護事業所、養護・軽費老人ホームの「経営者層」及び「介護従事者」
※生産性向上の取組を未着手の方もぜひご参加ください

・自治体の職員
※生産性向上に係る関係部署にいらっしゃる方
・介護生産性向上総合相談センター等の支援機関の職員
・介護テクノロジー相談窓口の職員
・生産性向上に係る伴走支援者
・デジタル中核人材養成研修のサブ講師
・介護業界団体の職員　等

※　申込方法やプログラム等の詳細は公式ホームページをご参照ください。

以上

厚生労働省主催　介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業

介護現場における 2025 生産性向上推進フォーラム

2026.3.2（月）
13:00～17:00
（12:00開場）
※介護テクノロジーの機器展示は12:00~18:00

本フォーラムでは、先進的な取組を実践する事業所の事例と、国・自治体の最新動向をご紹介し、介護現場で生産性向上の取組を始める後押しとなる情報をお届けします。取組の意義や考え方を知りたい方、他事業所の工夫を参考にしたい方に特におすすめです！

開催概要

介護現場における生産性向上の取組を更に普及し、生産性向上の取組に対する気運を盛り上げることを目的として、フォーラムを開催いたします。
本フォーラムでは、生産性向上に積極的に取り組む介護サービス事業所による取組の実践報告をはじめ、行政がどのように支援事業を展開しているのか、その最新の動きも紹介します。さらに、取組を進める上で押さえておきたいポイントの解説や、現場の負担軽減やケアの質の向上につながる介護テクノロジーの紹介も行い、明日からの現場づくりに役立つ視点をお届けします。
なお、本フォーラムは会場とオンラインのハイブリッド形式で開催いたします。

開催日程・場所

日程 2026.3.2（月）13:00~17:00
（12:00開場）　※介護テクノロジーの機器展示は12:00~18:00

場所 **イイノホール（イイノホール＆カンファレンスセンター 4階）**
東京都千代田区内幸町2-1-1　飯野ビルディング　4階イイノホール

定員 **会場 410 名／オンライン 3,000 名程度**

申込期限 2026.2.23（月）
※現地、WEBともに人数に制限がございますので、応募者多数の場合は期限を待たずに応募を締め切る可能性がございます。お早めにお申し込みください。

参加費 無料　※会場までのアクセスは各自負担

主催：厚生労働省　　事務局：NTTデータ経営研究所

プログラム

1	**開会・主催者挨拶／厚生労働省による政策動向の紹介**	
2	**講演**	生産性向上の取組の考え方とポイント 株式会社TRAPE　代表取締役　鎌田大啓　氏
3	**講演**	令和７年度介護職員の働きやすい職場環境づくり 内閣総理大臣表彰 及び厚生労働大臣表彰　受賞事業所による取組報告①（２事業所）
4	**介護テクノロジー開発企業による機器紹介①**	
5	**講演**	令和７年度介護職員の働きやすい職場環境づくり 内閣総理大臣表彰 及び厚生労働大臣表彰　受賞事業所による取組報告②（１事業所）
6	**講演**	都道府県・ワンストップ窓口による取組・支援事例報告
7	**介護テクノロジー開発企業による機器紹介②**	
8	**登壇者によるパネルディスカッション**	
9	**閉会**	

※予告なくプログラムが変更となる場合がございます。予めご了承ください。

参加方法

公式HP

公式ＨＰは
こちら！

申込フォーム

申込は
こちら！

会場参加はお一人ずつ
オンライン参加は１アカウントずつ
お申込みください

●個人情報の利用目的：ご登録いただいた情報は、本フォーラムに関するご案内・ご連絡、本フォーラムの参加申込、本フォーラムに関するアンケートのご依頼、アンケート結果から統計資料の作成、関連事業のご案内のために利用いたします。

●個人情報の取り扱いについて：ご登録いただいた情報は厚生労働省の個人情報保護方針に従い取扱います。
厚生労働省個人情報保護方針（https://www.mhlw.go.jp/kojinjouhouhogo/index.html）

●個人情報の取り扱いおよび委託について：本フォーラムにおいて取得する個人情報は、NTTデータ経営研究所の個人情報保護方針に基づいて適切に管理いたします。 また、本フォーラムの運営に関する一部業務を株式会社Airzに委託しております。
フォーラムの運営に必要な範囲に限り、参加申込者の個人情報を株式会社Airzへ共有する場合がございます。 その際には株式会社Airzに対し、個人情報の適切な取扱いを義務付けるとともに、必要な管理および監督を実施いたします。

介護現場における生産性向上推進フォーラム
運営事務局
ＮＴＴデータ経営研究所

※フォーラムの詳細・よくある質問は
公式HPよりご確認ください

厚生労働省 令和 7 年度 介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式

介護現場における生産性向上推進フォーラム 開催要綱

1. 開催概要

近年、我が国では、全世代型社会保障構築会議における「介護の生産性・質の向上（テクノロジー活用、協働化・大規模化の推進等）」の方針、および令和6年度介護報酬改定で導入された「良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり」に関する加算等をうけて、介護現場における生産性向上への関心がより一層高まっています。

介護現場における生産性向上推進フォーラム（以下、本フォーラム）では、介護現場における生産性向上の取組をさらに普及し、生産性向上の取組に対する気運を盛り上げることを目的として実施いたします。本フォーラムでは、生産性向上に積極的に取り組む介護サービス事業所による取組の実践報告をはじめ、行政がどのように支援事業を展開しているのか、自治体の具体的な支援事例とともに最新の動きをご紹介します。さらに、取組を進める上で押さえておきたいポイントの解説、現場の負担軽減やケアの質の向上につながる介護テクノロジーの紹介も行い、明日からの現場づくりに役立つ視点をお届けします。なお、本フォーラムは会場とオンラインのハイブリッド形式で開催いたします。

開催日程	2026 年3月2日（月） 13:00～17:00 （12:00 開場） ※会場では、介護テクノロジーの機器展示（14 種類）を 12:00～18:00 まで開催いたします
開催方法	ハイブリッド開催（会場とオンライン）
開催地 （会場）	**イイノホール**（イイノホール＆カンファレンスセンター内 4 階） （東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4 階イイノホール）
定員	• 会場参加 410 名（先着順） • オンライン 3,000 名程度
費用	無料
対象者	【対象者】 介護現場における生産性向上にご関心のあるすべての方 ＜想定する対象者について＞ • 介護事業所、養護・軽費老人ホームの「経営者層」及び「介護従事者」 ※ 生産性向上の取組を未着手の方もぜひご参加ください • 自治体の職員 ※ 自治体職員：生産性向上に係る関係部署にいらっしゃる方 • 介護生産性向上総合相談センター等の支援機関の職員 • 介護テクノロジー相談窓口の職員 • 生産性向上に係る伴走支援者 • デジタル中核人材養成研修のサブ講師 • 介護業界団体の職員 等

申込・ 公式 HP	・**お申込締切　2026 年 2 月 23 日（月）** ・お申込は以下の「参加申込フォーム」よりお申込ください。 ※会場参加は 1 名ずつ、オンライン参加は 1 アカウントずつお申込ください **「参加申込フォーム」（二次元コード）** ≪≪　二次元コードをクリックまたは読み取ってください ・詳細は、公式ホームページをご覧ください。 **「公式ホームページ」（二次元コード）** ≪≪　二次元コードをクリックまたは読み取ってください
フォーラム 当日 参加方法	【会場】 ・会場お申込の方は、直接会場にお越しください。 【オンライン】 ・「Zoom」での開催を予定しています。 ・申込者には、開催 2 週間前を目途に、お申込いただいたメールアドレス宛に、招待 URL をお送りします。
お問合せ （事務局）	・本フォーラムに関し、**ご不明な点がある方は**ホームページの【FAQ】**へ、よくあるご質問への回答を掲載しておりますの**でご参照ください。 「介護現場における生産性向上推進フォーラム」運営事務局 株式会社 NTT データ経営研究所　ライフバリュークリエイション　ユニット 担当：三好、山中、池永 E-mail：kaigoseisansei-seminar@nttdata-strategy.com （所属先、お名前、連絡先、ご要件、**件名に必ず「問い合わせ」**と記載ください） TEL：03-6261-7534　（平日 10:30-16:30）　※13:00-14:00 を除く ※　キャンセルの手続きは、必ずシステムより行ってください（詳細はホームページの FAQ の Q5【キャンセル手続きについて】をご参照ください）。電話・メールでのキャンセルは受け付けておりません ※　回線が込み合うため、可能な限りメールによるお問い合わせのご協力をお願い申し上げます。電話でのお問い合わせは、すぐに対応できずお待たせする可能性があります ※　所属先、お名前、連絡先、ご要件をご記載ください。また、件名に必ず「問い合わせ」と記載ください

2. プログラム

項目	時間	内容
開場	12:00	※会場参加の方は、介護現場の生産性向上に効果があると認められる機器・ソフトウェアの出展（企業出展）をご覧いただけます
開会	13:00-13:05 （5 分）	主催者挨拶 厚生労働省
1. 政策動向説明	13:05-13:20 （15 分）	政策動向説明 厚生労働省
2. 講演 生産性向上の取組の考え方とポイント	13:20-13:50 （30 分）	生産性向上の取組の考え方とポイント 株式会社 TRAPE　代表取締役　鎌田大啓　氏
3. 講演 介護職員の働きやすい職場環境づくり内閣総理大臣表彰及び厚生労働大臣表彰　受賞事業所による取組報告①	13:50-14:20 （30 分）	介護サービス事業所による取組報告 【前半】 登壇：2 事業所
4. 介護テクノロジー開発企業による機器紹介①	14:20-14:45 （25 分）	介護テクノロジー開発企業による機器紹介① （休憩含む） 出展企業　7 社
5. 講演 介護職員の働きやすい職場環境づくり内閣総理大臣表彰及び厚生労働大臣表彰　受賞事業所による取組報告②	14:45-15:00 （15 分）	介護サービス事業所による取組報告 【後半】 登壇：1 事業所
6. 講演 都道府県・ワンストップ窓口による取組・支援事例報告	15:00-15:40 （40 分）	自治体・ワンストップ窓口による取組・支援事例報告 自治体取組説明、窓口支援事例　登壇：各2地域
7. 介護テクノロジー開発企業による機器紹介②	15:40-16:05 （25 分）	介護テクノロジー開発企業による機器紹介② （休憩含む） 出展企業　7 社
8. 登壇者による パネルディスカッション	16:05-16:55 （50 分）	登壇者によるパネルディスカッション
閉会	16:55-17:00 （5 分）	事務連絡・閉会

※プログラム・時間配分は一部変更する可能性がございます。ご了承ください

＜登壇者（予定）＞

【講演】

株式会社 TRAPE　代表取締役 鎌田大啓 氏

厚生労働省　老健局　高齢者支援課

【介護職員の働きやすい職場環境づくり内閣総理大臣表彰及び厚生労働大臣表彰 受賞事業所】

- 特別養護老人ホームもくせい（介護老人福祉施設・茨城県）　内閣総理大臣表彰受賞
- トライドケアマネジメント（居宅介護支援・神奈川県）　内閣総理大臣表彰受賞
- 福祉の里尾張営業所（訪問介護・愛知県）　厚生労働大臣表彰 優良賞受賞

【都道府県・ワンストップ窓口】

- 青森県 、あおもり介護生産性向上相談センター
- 大分県 、大分県介護 DX サポートセンター

3. 出展企業

介護現場の生産性向上に効果があると認められる機器・ソフトウェアの情報を提供することで、事業所や自治体等の参加者が生産性向上の取組について具体的なイメージを持てるよう、企業出展を実施いたします。

No	企業名	機器名	分野
1	株式会社 FUJI	移乗サポートロボット Hug	移乗支援
2	ジヤトコ株式会社	Lifmy	
3	オージー技研株式会社	歩行アシスト Physibo Walk	移動支援
4	パラマウントベッド株式会社	トイレ DIARY	排泄支援
5	株式会社金星	ピュアット	入浴支援
6	ノーリツプレシジョン株式会社	見守りシステム Neos+Care / Neos+Care wave	見守り・コミュニケーション
7	芙蓉開発株式会社	安診ネット	介護業務支援
8	株式会社 Rehab for JAPAN	リハブクラウド	
9	ダイハツ工業株式会社	福祉介護・運行管理システム「らくぴた送迎」	
10	株式会社ヒュージョン	Prime-Vital サービス機器	
11	株式会社トレリハ	トレ pro	機能訓練支援
12	PLIMES 株式会社	摂食・嚥下管理パッケージ GOKURI	食事・栄養管理支援
13	一般社団法人認知症高齢者研究所	DeCaAI	認知症・生活支援・認知症ケア支援
14	公益社団法人国民健康保険中央会	ケアプランデータ連携システム	ー